

平成 30 年度 杉並区立西田小学校 第 1 回学校運営協議会 記録

- ・日時 平成30年4月16日(月) 16時00分から18時10分
- ・場所 杉並区立西田小学校図書室
- ・出席者 (会長) 諏訪;(職務代理) 成田;(委員) 中澤、半澤、渡邊、望月、恵羅、目黒、檜枝(記録作成)、小堂校長 (教育委員会) 小林、大内;(事務局) 新井副校長

- ・配布資料 資料1 平成30年度第1回学校運営協議会次第
資料2 地域運営学校パンフレット
資料3 平成30年度学校経営グランドデザイン
資料4 学校運営協議会1年間の流れ
資料5 学校運営協議会だより 第1号(創刊)
資料6 平成30年度年間行事予定表(H30.4.9版)

1 会長挨拶

- ・昨年10月に始まり、今回が新年度最初の学校運営協議会となるが、昨年度は準備段階で本年度が本当の始まりと言えるだろう。西田小学校をより良い学校にするために、委員皆様のご協力を頂きたい。

2 校長挨拶

- ・校長着任3年目になる。その間いろいろな成果があり、研究成果の発表や学校運営協議会の立ち上げもあった。
- ・校長会における教育長のお話でも、学校運営協議会が学校経営の大事な基盤と位置付けられている。

3 教育委員会より

- ・担当者が早川から大内に交代した。
- ・地域運営学校パンフレット(資料2)に関して以下の説明があった。法律改正を受けて改訂したが、内容的に大きな変更はない。主旨は校長の経営方針が実現しやすいように、学校運営協議会と学校支援本部が学校を支える柱となることである。
- ・学校運営協議会の立ち上げから1年間の本年9月まではオブザーバーとして出席する。

4 教員紹介

- ・学年等のグループごとに教員の紹介があった。また、学校運営協議会委員の紹介があった。

5 平成30年度学校経営グランドデザインについて【報告】

- ・小堂校長から平成30年度学校経営グランドデザイン(資料3)についてパワーポイントを用いて説明があった。
- ・保護者への説明会を2学年ごとに行った。

- ・教育目標は「気付き・考え・行動する子供」に昨年変えた。生徒が言えるほど浸透してきた。

小堂校長の説明を受けて以下の質疑応答などがあった。

- ・前年度には Newspaper in Education (NIE) があったが、本年度はないので取り組まないのか。NIE は大切な取り組みと思う。⇒ (校長) 学校全体としては取り上げないが、学年ごとなどで取り組んでほしい。
- ・東京都持続可能な教育のための推進校の研修会で SDGs が大きな話題となっていた。日本を SDGs 先進国にするという方向があるようなので、今後、教育界でも SDGs が推進されるようになるであろう。
- ・道徳教育が教科として導入されたが、企業などの不祥事が続いている。上に立つ人が襟を正して小学生の模範になるようにしてほしい。
- ・体力作が落ちているようだが、自然な形で体力作りができるカリキュラムになると良い。⇒ (校長) 投げる力が特に落ちている。土曜授業でも取り組んでいる。
- ・中学校では平成に入ってから体力は全体に落ちているが、投げる力が特に落ちている。野球の指導でも、野球ばかりでなく体を動かす遊びを取り込んで体力作りから始めるようにしている。体力作りは小中一貫教育のなかで取り組んでほしい。
- ・3月に行われた「卒業リレー」は良かった。年間複数回行っても良いのではないか。
- ・教育目標「気付き・考え・行動する子」を実現するために身体が基礎となる。

6 学校運営協議会方針について【協議】

- ・新井副校長から学校運営協議会 1 年間の流れ(資料4)について説明があった。昨年度、教員や保護者との懇談会を希望したが実現しなかったが、本年度は以下の可能性がある。10月13日(土)「道徳授業地区公開講座(3校時講演会)」終了後に保護者との懇談が可能である。また、生徒と給食を一緒に食べる機会も計画したい。
- ・検討を始める前に、学校運営協議会だより第1号(資料5)6頁の「7 平成30(2018)年度活動について」を成田職務代行が読み上げ、検討の方向性を確認した。
- ・生徒と給食を共にするためにはどのような手順が必要か。
- ・生徒との話し合いは狙いや目的を明確にして、生徒が話しやすい場を設定しないと実のあるものにならない。
- ・図書室に生徒会代表委員の名前があったが、代表委員の生徒が西田小学校をどのように良くしたいと思っているかを聞きたい。
- ・ブラジルからの視察団が給食を共にした場合を参考にできないか。⇒ (校長) 1クラス2名程度のブラジル人が参加して給食を共にした。社会科で準備のための事前学習をして、この経験を効果のあるものとした。
- ・代表委員会は他の委員会活動と同じ位置づけで、月1回開催なので活動に時間的余裕があまりない状況である。
- ・方南小学校で行われている児童と大人による「ほうなん井戸端会議」の事例が、すぎなみ教育報を参照して教育委員会から説明があった。
- ・教員の負担にならないようにしなければいけない。

- ・カタリバがいうところの「” ナナメの関係” による場創り」が必要であるが、協議会がそのような場創りを目指したらどうか。「ナナメの関係」とは、利害関係のある先生でも親でもない（タテ）、同じ視点になりがちな友達でもない（ヨコ）、一步先をゆく“先輩”（ナナメ）との関係。
- ・教員との懇談や生徒との懇談を実現するためには、具体化する仕組みが必要であろう。例えば、事務局の新井副校長と少数の協議会委員で検討する場を設ける。まず、小規模にやってみることが大切であろう。

7 今後の予定と活動について【協議】

- ・学校支援本部が、地域への協力として太田黒公園のイベントで生徒が琴の演奏をするのに、お手伝いをした。4月22日（日）に行われるので、可能な方は参加してほしい。
- ・資料4にある11月の「杉並区特定課題調査（学力）の結果について」について質問があり、荒井副校長から以下の説明があった。5月に3年生から6年生の4学年に学力調査を実施し、その結果が秋に出るのでその説明である。杉並区とは別に、東京都の学力調査は国・算・理について5年生、全国の学力調査は6年生対象に行われる。東京都持続可能な教育のための推進校では意識調査が行われたので、次回報告予定である。
- ・新任教員のうち、2名はユネスコスクール経験者、1名はピオトープで有名な小学校の出身者である。

8 その他・事務連絡

- ・平成30年度学校運営協議会開催予定を、平成30年度年間行事予定表H30.4.9版（資料9）を参考にして、以下のように決定した。

第1回 4月16日（月）16:00～（本日）

第2回 5月21日（月）16:30～

第3回 6月18日（月）16:30～

第4回 7月9日（月）16:30～

第5回 8月27日（月）16:00～

第6回 10月1日（月）16:00～

第7回 11月10日（土）13:30～（学習発表会（劇）参加と給食試食後開催）

第8回 12月17日（月）16:00～

第9回 2019年1月28日（月）16:30～

第10回 2月23日（土）13:30～（ESD子供報告会参加後開催）

第11回 必要があれば3月に開催する

- ・校内研究授業等の予定は以下のとおりで、可能であれば参加してほしい。

校内研究授業1 5月9日（水）

校内研究授業2 6月20日（水）

校内研究授業3 7月12日（木）

校内研究授業4 9月19日（水）

校内研究授業5 10月10日（水）

学習発表会（劇）保護者鑑賞日 11月10日（土）

研究発表会 12月6日（木）

校内研究授業6 2019年1月23日（水）

ESD子供報告会 2月23日（土）

- 成田職務代行からESD的な本として「このよで いちばん はやいのは」福音館書店が紹介された。

以上